

ごせん男女共同参画推進計画における指標一覧(平成29年度～令和3年度)

指標	算出方法	担当課	H28	H29	H30	H31	H31	R2	R3	R3	指標 番号									
			計画策定時点	(H30.3.31時点)	(H31.3.31時点)	(R2.3.31時点)	目標	(R3.3.31時点)	(R4.3.31時点)	目標										
基本目標Ⅰ 男女共同参画への理解を促進する																				
重点課題1 男女共同参画の意識づくり																				
(1)	学校教育の場において「男女が平等である」と思う人の割合	市民意識調査	企画政策課	61.0%	—	—	56.7%	70%	—	57.2%	80%	1								
(2)	家庭の中において「男女が平等である」と思う人の割合	市民意識調査	企画政策課	35.6%	—	—	29.3%	40%	—	31.5%	45%	2								
	地域社会の中において「男女が平等である」と思う人の割合	市民意識調査	企画政策課	28.5%	—	—	30.2%	35%	—	28.1%	40%	3								
	職場の中において「男女が平等である」と思う人の割合	市民意識調査	企画政策課									4								
	・全体												24.1%	—	—	18.7%	30%	—	20.9%	35%
	・男性												30.9%	—	—	27.6%	35%	—	25.9%	40%
	・女性												19.7%	—	—	12.4%	25%	—	16.2%	30%
	社会習慣(しきたり)において「男女が平等である」と思う人の割合	市民意識調査	企画政策課	16.2%	—	—	15.6%	20%	—	17.3%	30%	5								
法律や制度の面において「男女が平等である」と思う人の割合	市民意識調査	企画政策課	35.1%	—	—	33.0%	40%	—	33.2%	50%	6									
男は仕事、女は家庭を中心にする方がよいという意見において、「反対」と思う人の割合	市民意識調査	企画政策課	52.6%	—	—	58.4%	60%	—	74.8%	70%	7									
(3)	男女共同参画研修会における市一般職員の受講率	市一般職員の受講人数	企画政策課	<u>529人</u> 556人 (95.1%)	<u>531人</u> 552人 (96.2%)	<u>538人</u> 544人 (98.9%)	<u>531人</u> 545人 (97.43%)	100%	<u>547人</u> 551人 (99.27%)	<u>520人</u> 546人 (95.24%)	100%	8								
重点課題2 配偶者及び身近な相手からの暴力とセクシュアル・ハラスメント等の根絶																				
(1)	ドメスティック・バイオレンスについて「内容まで知っている」人の割合	市民意識調査	企画政策課	42.1%	—	—	42.7%	50%	—	45.2%	60%	9								
	配偶者や身近な相手からの暴力の被害経験者の割合	市民意識調査	企画政策課	5.9%	—	—	6.4%	注)1	—	7.9%	注)1	10								
	配偶者や身近な相手からの暴力の相談件数(累計)	電話及び窓口への相談件数	こども課	—	9件	10件	7件		7件	5件		11								
	児童虐待の相談件数(累計)	電話及び窓口への相談件数	こども課	—	49件	47件	44件		54件	66件		12								
(2)	セクシュアル・ハラスメントの被害経験者の割合	市民意識調査	企画政策課	12.3%	—	—	16.2%		—	8.6%		13								
	セクシュアル・ハラスメントの相談件数(累計)	電話及び窓口への相談件数	商工観光課	—	0件	0件	0件	0件	0件	14										
基本目標Ⅱ 男女の心と体を守る環境づくりをする																				
重点課題1 男女の性の尊重																				
(1)	リプロダクティブ・ヘルス/ライツについて「内容まで知っている」人の割合	市民意識調査	企画政策課	8.5%	—	—	14.5%	5%	—	1.4%	10%	15								
	生と性の「思春期教室」における受講者の満足度	生と性の「思春期教室」における受講者アンケート	こども課	75.9%	83.3%	70%	71.3%	80%	77%	68.7%	85%	16								
重点課題2 ライフステージに応じた心と体の健康支援																				
(1)	特定健康診査の受診率	(受診者数/対象者数)×100	市民課	(暫定値) (39.4%)	(確定値) (42.4%)	(確定値) (40.5%)	(確定値) (44%)		(確定値) (37.6%)	未確定		17								
	・男性				38.5%	36.1%	40.0%	40%	34%	50%										
	・女性				46.6%	45.0%	48.2%	40%	41%	50%										
	心が不調な時の対処方法がわかる人の割合	市民の健康に関する意識・生活習慣アンケート	健康福祉課	(H24実績) 61.8%	60.5%	調査なし	調査なし	75%	調査なし	調査なし	80%	18								
	・男性			61.8%	60.5%	調査なし	調査なし	75%	調査なし	調査なし	80%									
	・女性			68.6%	70.8%			75%			80%									

注)1： 本来は、割合・相談件数を減少させることが望ましいが、被害にあっている自覚がなかったり、被害にあっても隠すケースが多いと思われるため、当面は経過をみるものとする。

指標	算出方法	担当課	H28	H29	H30	H31	H31	R2	R3	R3	指標 番号	
			計画策定時点	(H30.3.31時点)	(H31.3.31時点)	(R2.3.31時点)	目標	(R3.3.31時点)	(R4.3.31時点)	目標		
基本目標Ⅲ あらゆる分野へ男女ともに参画する												
重点課題1 政策、方針の決定に至るすべての場面への女性の参画促進												
(1)	市の各種審議会等における女性登用率	(女性委員数/全委員数)×100	企画政策課	30.4%	31.2%	31.3%	30.9%	35%	31.8%	24.5%	40%	19
	市の行政委員会における女性登用率	(女性委員数/全委員数)×100	企画政策課	14.0%	11.5%	13.1%	13.3%	20%	13.3%	34.6%	30%	20
	市の管理職(係長以上、ただし保育士を除く)に占める女性の割合	(女性管理職数/全管理職数)×100	総務課	17.7%	23.3%	27.4%	31.4%	18%	32.2%	30%	20%	21
(2)	小・中学校のPTA会長と副会長に占める女性の割合	(女性の会長・副会長数/全会長・副会長数)×100	生涯学習課	38.5% (25/65)	39.0% (23/59)	36.2% (21/58)	36.0% (21/59)	40%	35.7% (20/56)	45.8% (27/59)	50%	22
	町内会長に占める女性の割合	(女性の町内会長数/全町内会長数)×100	総務課	7.1% (27/382)	7.8%	11.6%	9.6% (37/385)	15%	10.67% (41/384)	7.81% (30/384)	20%	23
	女性が代表を務める社会教育関係団体の割合	(女性が代表を務める社会教育団体の数/社会教育団体数)×100	生涯学習課	57.1% (141/247)	54.2% (141/260)	54.1% (113/209)	55.5% (122/220)	60%	54.0% (116/215)	53.6% (97/181)	65%	24
(3)	消防団に占める女性団員の割合	(女性消防団員数/全団員数)×100	消防本部	2.3% (17/744)	2.7% (20/741)	2.6% (19/732)	3.1% (22/718)	3%	3.1% (22/718)	3.1% (22/707)	5%	25
	五泉市防災会議における女性委員の割合	(女性委員数/全委員数)×100	総務課	11.6% (5/43)	9.5% (4/42)	11.9% (5/42)	11.9% (5/42)	15%	9.5% (4/42)	9.5% (4/42)	20%	26
基本目標Ⅳ 男女がともに安心して働き続けられる労働環境をつくる												
重点課題1 男女平等な雇用環境の整備												
(1)	ハッピーパートナー企業の登録社数	ハッピーパートナー企業登録社数	企画政策課	7社	7社	6社	9社	10社	13社	16社	15社	27
(2)	仕事の内容や待遇面で「女性は男性に比べ差別されている」と思っている人の割合	市民意識調査	企画政策課	21.4%	—	—	16.3%	18%	—	19.1%	15%	28
重点課題2 ワーク・ライフ・バランスの普及啓発と促進												
(1)	男性の望ましい生き方として「家庭と仕事を両立させると答えた人の割合	市民意識調査	企画政策課	34.4%	—	—	36.6%	40%	—	36.8%	50%	29
	女性の望ましい生き方として「家庭と仕事を両立させると答えた人の割合	市民意識調査	企画政策課	36.7%	—	—	39.1%	40%	—	42.3%	50%	30
(2)	子育て支援センターの年間利用者数(延べ人数)	子育て支援センターの年間利用者数	こども課	23,662人	28,413人	25,037人	21,414人	25,000人	20,035人	13,723人	30,000人	31
	二次予防対象者の内、介護予防各種教室への参加者数(実人数)	二次予防対象者の内、介護予防各教室への参加者数	高齢福祉課	1,063人	1,361人	1,927人	2,055人	1,500人	—	—	1,700人	32
	ファミリーサポート利用件数	ファミリーサポート利用件数	こども課	680件	372件	738件	404件	700件	157件	89件	750件	33
重点課題3 女性の活躍推進												
(1)	女性が仕事を持つことについて「子どもができてもしっかりの方がよい」と思う人の割合	市民意識調査	企画政策課	54.4%	—	—	57.8%	55%	—	46.9%	60%	34
	常用労働者の男女別構成比(事業所規模30人以上)における女性の割合	毎月勤労統計調査地方調査 ※新潟県内抽出調査	企画政策課	40.4%	46.9%	44.4%	45.9%	45%	46.3%	45.2%	50%	35
(2)	農業における家庭経営協定の締結数(累計)	家族経営協定の締結数	農林課	69件	73件	73件	73件	80件	73件	75	90件	36
	女性の認定農業者数(累計)	女性の認定農業者数	農林課	23人	21人	20人	20人	30人	15人	17	35人	37
	女性の青年農業者、指導農業者数(累計)	女性の青年農業者、指導農業者数	農林課	0人	0人	0人	0人	1人	0人	0	2人	38
	女性のエコファーマー数(累計)	女性のエコファーマー数	農林課	42人	24人	24人	24人	58人	24人	24	63人	39
	中小企業大学校における女性の研修受講人数(累計)	中小企業大学校における女性の研修受講人数	商工観光課	7人	9人 (2人)	9人 (4人)	4人 (0人)	10人	2人 (15人)	2人 (17人)	15人	40
基本目標Ⅴ 計画を総合的に推進する												
重点課題1 市役所を挙げた推進体制の整備と強化												
(1)	男女共同参画社会基本法について、「内容まで知っている」人の割合	市民意識調査	企画政策課	6.2%	—	—	7.5%	20%	—	54.1%	30%	41
	ごせん男女共同参画推進計画について「内容まで知っている」人の割合	市民意識調査	企画政策課	2.1%	—	—	2.0%	15%	—	21.2%	30%	42